



63

目次

- 1・2ページ 保育で大切にしていること
あっぱる保育園 新園長あいさつ
- 3・4ページ おもいで写真館
- 5ページ 今私たちにできること
～地域生活に向けて～
- 6ページ 自治会活動頑張ってます!!
障害者スポーツ大会に参加しました
- 7ページ 寄贈物品、招待行事
人事異動 編集後記 他

第63号 平成30年10月

発行：社会福祉法人 千代福祉会

発行人：理事長 鈴木 邦夫

事務局：仙台市青葉区芋沢字畑前北62 電話 022(394)5206/FAX 022(394)5207

事業所：障害者支援施設 ますみ学園/おおぞら学園/清風園/あおば園、児童福祉施設 あっぱる保育園/あっぱる愛子保育園
共同生活援助事業所 わーふ、障害者相談支援事業所 こねくと千代

あっぷる保育園・あっぷる愛子保育園

保育で大切にしていること

今年度、あっぷる保育園は114名、あっぷる愛子保育園は150名の子どもたちをお預かりしています。

毎日の保育の中で大切にしていることは、健康な心と体であることと、子どもたちが主体性をもって自分で考え（思考力）、行動する力（判断力、表現力）を、保育園を卒園するまでしっかり育み、それが学ぼうとする力や生きる力の基礎になるよう保育していくことです。

子どもたちが今生き生きと目を輝かせて、楽しく何かに夢中になっているか、声を出して自分の考えを伝えているか、それを保護者の方々と一緒に見守り連携し、集団生活を通して、一人一人が意欲をもって学べる環境をつくっています。

あっぷる保育園 新 園長 あいさつ

あっぷる保育園 斎藤 春美



これまで40年間、仙台市の保育所で働いていました。保育の仕事は子どもたちを笑顔にし、未来への希望を託す素晴らしい仕事だと思います。

子どもたちにはたくさんの笑顔あふれる楽しい保育園生活を、保護者の皆様には子育ての楽しさを、保育者には長く働き続け、保育の楽しさ、おもしろさを感じることができるよう相談にのったり、励ましたりしていきたいです。

私自身は若い職員の明るく自由な感性に触れ、頭を柔らかくして、楽しんで仕事をしていこうと思っています。どうぞ、よろしくお願い致します。

自己主張

思いやり

“ほいくえんはちいさなおうち”
大きい子と小さい子が一緒に過ごせる時間も大切にしています。



“どうして！” “いやだ！” “しないで！”
自分の気持ちをしっかり伝えられるように納得いくまで話し合っています。



できた喜び

“じぶんで！”
小さくたって自分でできると嬉しくて、もっともってやってみたいという意欲が育ちます。



冒険や挑戦

“ドキドキ、ワクワク”
初めてのことは誰でも緊張したり、不安になったりします。冒険して、挑戦することができる環境づくりをしています。



体づくり

“おいしいね！”
体をいっぱい動かして遊んだ後は、食欲が出ます。



遊びは学び

おもしろいこと“発見”

子どもたちは大人の思いつかない遊びを創り出します。



みんなで壁にお絵描き開始！



次は水遊びかな！？



わぁ！きれいにするまでが遊びなんだね！

お花見

あおば園

4/17
定義山



皆で定義山西方寺を散策しました

春のお楽しみ会

ますみ学園

6/20
セルコホーム
スーパーパライス
八木山



ライオンと一緒に「はい、ポーズ！」

家族ふれあい交流会

あおば園

6/2
あおば園



家族に見守られながら、運動しました

おおぞら交流会

おおぞら学園

6/9
おおぞら学園



皆でお話をしながらお弁当を食べました

一泊旅行

わーぷ

6/2～3
東京ディズニー
リゾート



夢の国を満喫しました

6/16～17
函館



函館山から見渡す景色は絶景でした

あっぷるまつり

7/14
あっぷる
保育園



「次はどこに行こうか～」と計画中♪

7/14
あっぷる愛子
保育園



エイッ！ヤーッ！ワニやっつけるぞ！

千代福社会夏祭り

7/28
清風園グラウンド

7月28日(土) 台風の影響が心配される中、清風園グラウンドで夏祭りが開催されました。お馴染みの西川前婦人部、上川前婦人部の舞踊に加え、チアリーディング、フラダンス、Caryaさんによるライブ等、大いに盛り上がりました。

最後の花火はあいにくの雨の中での打ち上げとなりましたが、たくさんの方々にご来場いただき、ありがとうございました。



ご出演ありがとうございました!!

あっぷる・あっぷる愛子保育園



上川前婦人部 様



仙台チアリーディングチーム
B・L・C ZAQPS 様



琉球國祭り太鼓 様



西川前婦人部 様



マカニオールオルフスタジオ 様



Carya 様



今私たちにできること ～地域生活に向けて～

ますみ学園

「地域で生活を送りたい」という希望を持っている利用者さんが3割程います。地域での生活といっても自宅、一人暮らし、グループホーム等、様々な生活形態があるので、どのような暮らしが自分にとって良いのか、どのように生活したら良いのか、まだまだわからない事が多いのが現状で、不安に思っている事もたくさんあります。

ますみ学園では職場体験、調理体験、市バス利用体験、宿泊体験を実施しており、地域生活を目指す利用者さんにとって貴重な体験になっています。

職場体験

仙台市北部発達相談支援センターアーチルの清掃業務を受託しており、法人内グループホームの入居者が清掃員として働いています。ますみ学園からも月に1～2回程度、利用者さんが職場体験に参加しています。業務内容はその日によって変わりますが、玄関の掃き掃除や下駄箱の拭き掃除等に参加して緊張しながらも刺激を受けて帰ってきます。



調理体験

自分で食事を準備する場面を想定し、栄養士と一緒に近隣のスーパーに出掛けて食材を選びます。購入した食材を調理し、盛り付けをして、食後の片付けや食器洗いをするなど、一連の体験をしています。初めて体験する方もいますが、居室毎に予定を組んで実施し、今では利用者さんの楽しみの一つとなっています。



宿泊体験

ますみ学園の居住棟から離れた自活訓練棟で、月曜日から金曜日までの5日間、2名ずつのグループに分かれ、宿泊体験をしています。テレビをみたり雑誌をみたり、2人で協力して楽しく過ごしております。



市バス利用体験

地域での生活ではバス移動がほとんどですので、自立生活体験の一つとして仙台市営バスの乗車体験をしています。

職員が時刻の見方や「ふれあい乗車証」の使い方、乗車中のマナーを教えています。利用者さんは緊張する場面もあるようですが、行き先を決めたり、自分たちで時刻表を確認したりと楽しんで参加しています。法人内のグループホーム入居者を支援している共同生活援助事業所「わーぷ」にも訪問しています。



感想を聞いてみました

『職場体験に参加して』 ～丹野 千恵さん～

Q：北部アーチルの清掃業務に参加してどうでしたか？

A：難しかったけど、楽しかった。

Q：どういうところが難しかったですか？

A：下駄箱を拭いたり、掃除機を掛けるところ。

Q：楽しかったところはどのようなところですか？

A：仕事に参加出来たところ。

Q：また参加したいですか？

A：参加したい。

Q：これから、どのようなことを頑張りたいですか？

A：他の仕事も出来るように頑張りたい。

『調理体験に参加して』 ～岡崎 寿幸さん～

Q：調理体験に参加してどうでしたか？

A：自分達で食材を選んで買い物出来て楽しかった。

Q：調理は楽しかったですか？

A：盛り付けるのが楽しかった。パンも美味しかった。

Q：上手に盛り付けはできましたか？

A：難しかった。

Q：どのようなところが難しかったですか？

A：パンを二つに切るところかな。上手に切れなかった。

Q：今度は何を作りたいですか？

A：カレーを作りたい。

自治会活動頑張ってます!!

入所施設には利用者さんの「自治会」があります。利用者さんから役員を選出し皆の代表として、施設での生活が快適になるよう意見を出し合い活動をしています。配膳係や掲示係などの役割があり、それぞれ責任をもって取り組んでいます。今回はその中でおおぞら学園の「掲示係」を紹介します。



職員の勤務は不規則なため、利用者さんは「今日は誰が泊まりかな～?」「担当の職員は来るかな～?」といつも気にしています。そこで登場する



のが、みんなの期待を背負った掲示係の相原真由美さんです。

夕食を食べ終わると掲示係の名札をさげ、翌日の勤務する職員の顔写真を選び、廊下にある掲示板に一枚一枚丁寧に貼っていきます。「掲示係大好き」と今日も掲示板の前に立ちます。

スポーツ大会に 参加しました

今年も宮城県・仙台市障害者スポーツ大会が開催され、「ボウリング」「卓球」「ソフトボール投げ」「フライングディスク」の4競技に、各施設から代表者が出場しました。

参加した利用者さんから「楽しかった」「面白かった」等の感想の他にも「また練習して頑張るから」等の今後の抱負についても聞くことができ、日頃の練習の成果を発揮すると共に、これからの目標へとつながる貴重な機会となりました。



ご存知ですか？

皆さんは「全国障害者スポーツ大会」を御存じでしょうか？もともとは身体障害者の全国スポーツ大会と知的障害のゆうあいピックがそれぞれ行われていましたが、2001年にそれらが統合されました。

国をあげて、障害者スポーツの普及と社会参加の促進、さらにスポーツを通しバリアフリーの推進を図ることになりました。

第一回大会はここ宮城県で「翔く・新世紀みやぎ大会」として開催されたのです。

宮城県からスタートを切った全国障害者スポーツ大会も、今年10月に福井県で開催される「福井しあわせ元気大会」で18回目を迎えます。これまで様々なドラマがあったように、きっと第18回大会でも個性と魅力に溢れた選手たちのドラマが生まれることでしょう。



お心遣い
ありがとうございます

寄贈物品

★法人全体

夏祭り花火協賛

仙台環境開発株式会社 様
株式会社 ジャパンクリーン 様
体育館照明器具 石附 壮三 様

★清風園・あおば園

スロープ3台

あまのとこや 様
いたおろし理容店 様

招待行事

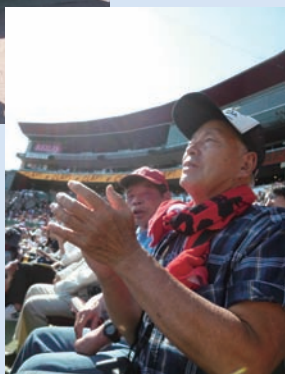
○仙台リサイクルセンター様より

「TOHOKU SMILE チャリティシート」

・日時：平成30年6月2日（土）

東北楽天ゴールデンイーグルス
対 東京ヤクルトスワローズ

・参加者：清風園利用者4名
職員1名



千代福社会職員を募集中!!

詳細はホームページで!

(<http://www.sendai-fukusi.org>)

千代福社会



※求人に関するお問い合わせ

TEL 022-394-5206 (法人本部)

受付時間：平日9:00～17:30



人事異動

○新規採用

清 風 園 パート支援員 千葉 智恵
あっぱる保育園 調理員 原田なつみ
パート看護師 阿部ゆう子
あっぱる愛子保育園 栄養士 富田 由貴
パート看護師 杉山 典子
わ ー ぷ 世話人 守谷 哲夫

事業活動計算書

(自)平成29年4月1日(至)平成30年3月31日

勘定科目		決算額
サービス活動増減の部	収益	
	保育事業収益	298,022,446
	障害福祉サービス等事業収益	893,920,345
	その他の事業収益	6,617,160
	経常経費寄附金収益	3,013,540
	その他の収益	601,520
	サービス活動収益計	1,202,175,011
	費用	
	人件費	902,957,832
	事業費	195,420,493
サービス活動増減の部	事務費	105,196,426
	減価償却費	93,742,903
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 46,635,892
	サービス活動費用計	1,250,681,762
	サービス活動増減差額	△ 48,506,751
サービス活動外増減の部	収益	
	受取利息配当金収益	24,892
	その他のサービス活動外収益	13,731,223
	サービス活動外収益計	13,756,115
	費用	
	支払利息	693,654
	その他のサービス活動外費用	9,838,735
	サービス活動外費用計	10,532,389
	サービス活動外増減差額	3,223,726
特別増減の部	収益	
	固定資産売却益	0
	その他の特別収益	0
	特別収益計	0
	費用	
	基本金組入額	0
	固定資産売却損・処分損	112,642
	国庫補助金等特別積立金積立額	0
	その他の特別損失	128,422
	特別費用計	241,064
繰越活動増減差額の部	特別増減差額	△ 241,064
	当期活動増減差額	△ 45,524,089
	前期繰越活動増減差額	1,497,572,469
	当期末繰越活動増減差額	1,452,048,380
	基本金取崩額	0
	その他の積立金取崩額	22,864,000
	その他の積立金積立額	37,943,000
	次期繰越活動増減差額	1,436,969,380

編集後記

第63号から広報委員会のメンバーが変わり試行錯誤しながら進めてきました。せんぷくを作成している上で一番苦労したのは「写真」です。アングルや構図などを意識しながら写真を撮ることが難しく、選考に困る部分がありました。委員皆で勉強して、おしゃれな写真が撮れるようにしていきたいと思います。

広報委員 郷家

